



2014年4月30日
(2014年5月2日時点修正)

ジェットスターグループ

ジェットスター、東京(成田)＝メルボルン線を本日より就航

～本路線の就航を記念して、本日午後2時より特別シートセールを実施～

ジェットスターグループは、本日より東京(成田)＝メルボルン線の運航を開始しました。同路線における直行便の就航は約5年半振りで、週4便成田国際空港とメルボルン・タラマリン空港を結ぶ唯一の直行便となります。

就航先のメルボルンは、オーストラリアではシドニーに次ぐ第二の大都市で多様な文化が根ざしています。19世紀の面影を残した歴史的な建造物に加え近代的な高層ビルが立ち並ぶメルボルンは、別名「ガーデンシティー」とも呼ばれるほど緑にも恵まれています。都市部を離れれば、オーストラリアを代表するワイン生産地「ヤラ・バレー」や雄大で豊かな自然が広がります。アート、グルメ、スポーツイベントなども盛んで、「世界で最も住みやすい都市」と評価¹されています。

本日より開設となった成田＝メルボルン線は、現在ジェットスター・ジャパンが運航している成田発着の8路線との接続により、オーストラリアから日本各地への新たな観光業のインバウンド需要の創造が期待されています。また、日本の各就航都市やその周辺地域からのオーストラリアへの旅行需要の増加や地域の観光業や地元経済の活性化も期待されます。

ジェットスターグループの日本支社長、片岡優(かたおか まさる)は、次のようにコメントしています。「2013年、オーストラリアからの訪日旅行者数は過去最高となる年間244,600人となり、今年に入っても前年を上回る傾向にあります。一方、オーストラリアは日本からの海外旅行先として常に上位に上がっており、就航先のメルボルンは世界の都市別の在留邦人数において上位15位内に入るほど日本人になじみのある街となりつつあります。本路線の就航で日豪間の人や物の往来がさらに活発となり、ジェットスターグループの充実した路線網を活用してお客様がより楽しいご旅行を両国で満喫して頂けることを願っています。」

ジェットスター航空は、2007年3月に日本では初となる国際線LCCとして乗り入れ、今日までに日本とオーストラリア間の長距離路線において280万人以上のお客様にご利用いただきました。

¹ イギリスの経済誌「エコノミスト」の調査部門エコノミスト・インテリジェンス・ユニットがまとめている「世界で最も住みやすい都市」ランキング調べ(2013年8月発表)

■1. 成田～メルボルン直行便就航記念セール

この度の成田＝メルボルン線の就航を記念して、以下の通り特別シートセールを実施します。

販売期間： 2014年4月30日(水)14:00～5月7日(水)10:00

※完売次第終了。販売期間は延長される場合があります。

搭乗期間： (国際線)2014年5月20日(火)～12月11日(木)

(国内線)2014年5月20日(火)～7月16日(水)

※なお、セール対象は路線により異なります。

7月17日～7月21日、9月16日～9月24日、10月3日～10月6日を除きます。

また、上記期間以外にもセール運賃が適用されない日、フライトがございます。

販売価格： 東京(成田)＝メルボルン片道 14,900 円*

その他、一部国際線・国内線もセール運賃にて販売いたします。

*エコノミークラス「Starter」の運賃。支払手数料、燃油特別付加運賃、諸税が別途必要です。受託手荷物は含まれません。諸条件が適用されます。

■2. 成田＝メルボルン線 運航スケジュールおよび運航ダイヤについて

期間：2014年4月29日(火)～(東京(成田)発は4月30日(水)～)

運航ダイヤ：

運航会社	便名	メルボルン発	成田着	運航日
ジェットスター航空	JQ23	23:00	08:20(+1)	火、水、金、日

運航会社	便名	成田発	メルボルン着	運航日
ジェットスター航空	JQ24	12:45	00:05(+1)	月、水、土
ジェットスター航空	JQ24	13:00	00:30(+1)	木

運賃：

ビジネスクラス： 片道 70,000～125,000 円

エコノミークラス「Starter」： 片道 29,000～105,000 円

支払手数料、燃油特別付加運賃、諸税が別途必要です。諸条件が適用されます。エコノミークラスには受託手荷物は含まれません。ビジネスクラスは 30Kg までの受託手荷物が含まれます。

使用機材：

エアバス A330-200 型機

ビジネスクラス：38 席、エコノミークラス：265 席

合計：303 席

ジェットスターグループについて

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の路線網を誇り、最も急速に成長している LCC で、オーストラリア、ニュージーランド(カンタスグループの子会社) のジェットスター航空、シンガポールのジェットスター・アジア航空、ベトナムのジェットスター・パシフィック航空、日本のジェットスター・ジャパン、そして香港のジェットスター香港(関係当局の承認を前提とする)から構成されています。ジェットスターグループ全体で、アジアの 30 都市及び中国の 8 都市を含むアジア太平洋地域の 60 都市以上に週 4,000 便以上を運航しています。2013 年会計年度には、ジェットスターグループ全体で 2,300 万人超のお客様にご利用頂きました。

ジェットスター・ジャパン株式会社について

ジェットスター・ジャパンは 2012 年 7 月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄に就航した LCC であり、2013 年からは名古屋(3 月)、大分(3 月)、鹿児島(5 月)、松山(6 月)、高松(12 月)にも就航しています。現在、エアバス社 A320 型新造機 18 機(180 席/機)で 14 路線、1 日最大 76 便運航しており、今後 24 機まで増強する予定です。ジェットスター・ジャパンには、豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。